

「豊かさ」とロゴデザイン

A 生活プロデュース

SDGs14番目の目標「海の豊かさを守ろう」を達成するために、広島女学院大学生生活デザイン学科では「HJU SAVE THE SEA プロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトのロゴデザインを高校生の皆さんに考えてもらいたく思います。選ばれた作品は今後の活動の際に使用します。

応募要項はこちら



キモノ→リメイク→リサイクル!

B 被服・ファッションデザイン

若者に着物の魅力を伝えるファッションアイテムを考えてみましょう。リサイクル着物を活用した若者向け商品開発を行っている「HJUきものリメイクラボ!」で商品化も検討します。

■協賛団体

一般社団法人 ひろしまきもの遊び



応募要項はこちら



リビングルームの提案

C インテリア・住居・建築デザイン

5色の配色を基本としたリビングルームの提案をしてください。高校生の皆さんのあこがれる空間を6m×5m×天井高3mの、リビングルームとしては大きめの空間で考えてください。伝えたいメッセージを色に置き換えて表現しましょう。

■協賛企業

株式会社 トータテ都市開発



応募要項はこちら



地域の魅力をスイーツでデザイン

D 地域デザイン

地域には、様々な魅力があふれています。そこで、地域のカラーや特色をスイーツで表現してもらうことを目的とします。地域の名産を使用したスイーツや地域の歴史や文化、地域の特色を物語るスイーツをデザインしてください。高校生の皆さんの感性で、地域のカラーをスイーツで表現してみましょう。

■協賛企業

CAFE LUSTER(カフェ ラスター)



応募要項はこちら



生活デザイン学科はこちら

スケジュール

- ・応募登録受付開始_2024年6月3日(月)
- ・応募登録締切_2024年7月12日(金)
- ・作品提出締切_2024年7月19日(金)17時必着

(応募作品は郵便または宅配便を用い、作品提出先に送付して下さい。持参は受け付けません。)

結果発表

2024年8月23日(金)広島女学院大学オープンキャンパスにて発表、展示、授賞式を同時開催
その後、入賞作品は、本学HPにて紹介します。
入賞者には主催者より直接連絡しますので、8月23日(金)オープンキャンパスの授賞式に出席してください。出席できない場合は、賞状、図書カード、副賞等を郵送します。

賞

- 大賞 :各コンペ1点 賞状、図書カード10,000円分
- 優秀賞:各コンペ2点 賞状、図書カード 3,000円分
- 審査員特別賞
「ひろしまきもの遊び」賞、「トータテ」賞、「カフェ ラスター」賞
- :各コンペ1点 賞状、各協賛企業・団体より副賞

審査方法

全応募作品を対象に各審査員(協賛企業・団体+本学教員)による書類審査を行います。(一部大学生による投票審査)

提出物

- 各コンペの内容が異なるため、QRコードより応募要項を確認してください。
- プレゼンシート1枚
- 作品登録票(応募者等を記入する用紙A4_1枚)
- 必要事項を記入の上、プレゼンシートの裏面に貼り付けて下さい。

作品提出先

広島市東区牛田東4-13-1 〒732-0063
広島女学院大学「4つのデザイン*4つのコンペ」係

主催

広島女学院大学人間生活学部生活デザイン学科
4_4@gaines.hju.ac.jp

問合せ

広島女学院大学

広島市東区牛田東4-13-1 〒732-0063
tel.082-228-8365(入試・広報課)
4_4@gaines.hju.ac.jp
https://www.hju.ac.jp/

4つのデザイン * 4つのコンペ 3rd

「生活を豊かにする」高校生の皆さんのアイデアを募集します。

人間生活学部生活デザイン学科では、衣・食・住の暮らしにまつわる4つのデザインを学ぶことができます。

前回同様、4つのデザインでそれぞれ異なるコンペを設定しましたので、自由に選んでください。

このコンペでは、実社会で活躍されている企業や団体の方々の視点と、大学で各領域を専門に研究する教員の視点の両者により審査します。また、生活プロデュースの課題では、大学生による投票審査を行います。昨年度の入賞作品、同じような内容の大学生の課題作品事例を提示しますので、参考にしてください。

小さなアイデアでもかまいません、未来を担う高校生の皆さんからの作品をお待ちしています。

生活プロデュース

SDGs14 番目の目標「海の豊かさを守ろう」を達成するために、広島女学院大学生活デザイン学科では「HJU SAVE THE SEA プロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトのロゴデザインを高校生の皆さんに考えてもらいたく思います。選ばれた作品は今後の活動の際に使用します。

- 審査基準
 - 【テーマ設定】プロジェクトの趣旨、活動の特徴を取り込んでいること
 - 【分かりやすさ】プロジェクトのロゴマークとして分かりやすさ
 - 【親しみやすさ】若者(10~20代)に受け入れられやすさ

■審査講評
学生の活動内容を踏まえ、SDGsのイメージとも関連付けられた発想豊かなロゴマークデザインが多く、とても素晴らしいです。優秀作品には一目見て何を取り扱っているか、がわかるものを選びました。最優秀作品の実用化は、デザイン条件の指定不備(中学校章デザインの改変の禁止)により実現しませんでした。審査員全員一致の受賞となりました。

「豊かさ」とロゴデザイン



A. 最優秀賞「SAVE THE SEA」
広島県瀬戸内高等学校2年 坂本 拓磨



A. 優秀賞「美しい海と私たち」
山陽女学院高等部1年 原田 ほか



A. 優秀賞「未来への架け橋〜SDGS HJU SAVE THE SEA」
山陽女学院高等部1年 平松 明和

被服・ファッションデザイン

若者に着物の魅力を伝えるファッションアイテムを考えてみましょう。リサイクル着物を活用した若者向け商品開発を行っている「HJUきものリメイクラボ!」で商品化も検討します。

- 審査基準
 - 【独創性】オリジナリティがあり、リサイクル着物ならではの良さが含まれていること
 - 【ニーズ】若者向け商品として成立するアイデアであること
 - 【分かりやすさ】描写、説明などがわかりやすく表現されていること

■審査講評
今回も多数の応募があり、若者の斬新なアイデアが盛り込まれていて、審査している時間が楽しかったです。単なる和柄ではなく着物の生地をリメイクするという条件があるにもかかわらず、応募者のみなさんの工夫が見られました。特に、服飾品や生活雑貨ではない意外なアイテム(ランドセル、自動車のシート、将棋の駒、等)の作品があったことに驚きました。今後も私たち審査員を驚愕させる面白い発想を期待しています。

キモノ→リメイク→リサイクル!



B. 最優秀賞「kimono〜手首に彩りをplus〜」
広島文教大学附属高等学校3年 高島李々香



B. ひろしまきもの遊び賞(審査員特別賞)「和柄ランドセルカバー」
清水ヶ丘高等学校2年 吉田衣舞



B. 優秀賞「着物のヘアアクセサリ」
清水ヶ丘高等学校2年 津田 ほか



B. 優秀賞「2wayおしゃれ着物バッグ」
山陽女学院高等部3年 植木愛佳

インテリア・住居・建築デザイン

5色の配色を基本としたリビングルームの提案をしてください。高校生の皆さんのあこがれる空間を6m×5m×天井高3mのリビングルームとしては大きめの空間で考えてみましょう。伝えたいメッセージを色に置き換えて表現しましょう。まず、テーマカラー(コンセプトカラー)を決めましょう。インテリアの配色としては、ベーシックカラー:全体の70%、サブカラー:全体の25%、アクセントカラー:全体の5%を目安に考えていきます。

- 審査基準
 - 【独創性】オリジナリティがあり、今まで見たことがないものであること
 - 【ニーズ】テーマに適合し、住む人が求めている空間であること
 - 【造形性】造形が美しいこと

■審査講評
手描きをはじめ、PCソフトを駆使した作品など、様々なプレゼン方法が見られ、今回も表現したいことが紙面より伝わる力作ぞろいでした。その中で最優秀案は、大好きなバナナをインテリアに置き換えるという案で、細部にこだわってデザインされており、感心させられた作品でした。優秀案はアジアンテイストが配色と空間構成に表れている作品、もうひとつはバンの香りがたようプレゼンテーションに惹かれた作品となりました。一方、審査員特別賞「トータテ賞」は、実現すると素敵な空間になるという点が評価されました。

リビングルームの提案



C. トータテ賞(審査員特別賞)「令和浪漫」
山陽女学院高等部3年 植木 愛佳



C. トータテ賞(審査員特別賞)「Ideal Living Room」
清水ヶ丘高等学校2年 上松 千帆



C. 最優秀賞「ばなな好きのためのバナナリビング」
山陽女学院高等部2年 有馬 菜々実



C. 優秀賞「あまい香り&あまいリズムルーム」
山陽女学院高等部2年 上田 桃歌

地域デザイン

地域には、様々な魅力があふれています。そこで、地域のカラーや特色をスイーツで表現してもらうことを目的とします。地域の名産を使用したスイーツや地域の歴史や文化、地域の特色を物語るスイーツをデザインしてください。高校生の皆さんの感性で、地域のカラーをスイーツで表現してみましょう。

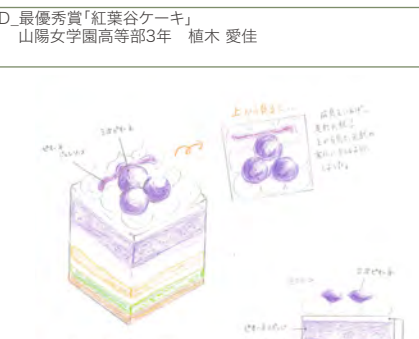
- 審査基準
 - 【地域との関連性】 地域の名産をスイーツで表現することや、地域の歴史、景観、地域にまつわるストーリーを持つスイーツであること
 - 【スイーツの独創性】 スイーツのデザインに関する独創性、外観や味覚など、その地域を表現する要素が1つでも含まれていること

■審査講評
どの作品も広島をはじめとする地域をうまく表現しており、入選作品を選定することは非常に困難でした。今回、特に、地域を意識したネーミングや素材、コンセプト、さらに、予想される味、見る人を引きつける色使いなど細かな点で素敵なアイデアをもつスイーツの作品を選定いたしました。スイーツによって、広島をはじめとする地域を盛り上げることができると感じさせてくれます。

地域の魅力をスイーツでデザイン



D. 最優秀賞「紅葉谷ケーキ」
山陽女学院高等部3年 植木 愛佳



D. カフェ・ラスター賞(審査員特別賞)「広島ぎゅっとケーキ」
山陽女学院高等部3年 森 森彩



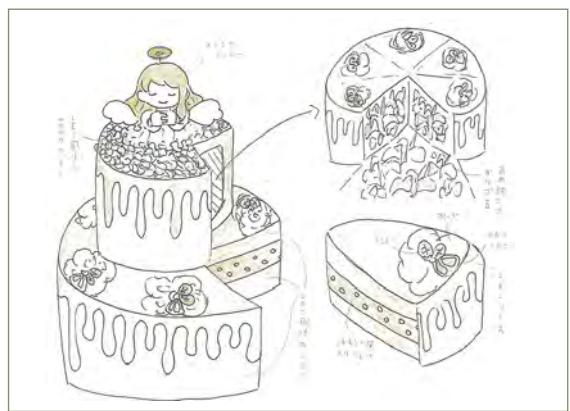
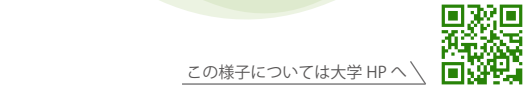
D. カフェ・ラスター賞(審査員特別賞)「ひろしまフルーツミルフィーユ」
広島県瀬戸内高等学校2年 玉井 悠斗



D. カフェ・ラスター賞(審査員特別賞)「折りしゆるクリーム」
広島文教大学附属高等学校2年 二岡 里緒

2023年度 4つのデザイン*4つのコンペ 入賞作品

応募作品総数526点
(A_29点、B_181点、C_25点、D_291点)
の中から、厳正なる審査が行われ、
最優秀作品4点、優秀作品8点
審査員特別賞6点が選ばれました!



D. 優秀賞「Souhate la paix」
清水ヶ丘高校2年 見世 天音



D. 優秀賞「いつくしま焼餅バフェ」
広島県瀬戸内高等学校2年 高橋 翼



D. カフェ・ラスター賞(審査員特別賞)「折しゆるクリーム」
広島文教大学附属高等学校2年 二岡 里緒